

どうする！ サービス付き高齢者住宅

—改正高齢者住まい法を問う—

今年4月、高齢者住まい法が改正され、新たに「サービス付き高齢者向け住宅制度」が導入されました（10月20日施行）。改正法は、高齢者向け住宅と施設についての分かりにくい複雑な制度・仕組みの統合への第一歩を踏み出したといわれますが、高齢者の住まいが直面している課題に応えられるのかどうか、明らかではありません。今回の「第7回もうひとつの住まい方推進フォーラム」では、これまでの推進フォーラムでの議論・提案を踏まえ、改正高齢者住まい法、サービス付き高齢者向け住宅を切り口として、高齢者の住まいの進むべき方向について、「サービス付き高齢者向け住宅」に関連する事例報告とパネルディスカッションによって議論をします。

◆基調講演

園田真理子 明治大学理工学部建築学科 教授
・これからの高齢者住宅の可能性

◆自治体から政策について

佐藤 章 東京都住宅政策推進部企画調整担当課長
・改正高齢者住まい法と東京都の対応

◆事例紹介

1. (株)生活科学運営 浦田慶信 森村泰之
2. プエルト横浜 中村久子
3. 友一友の家 小林房子

◆パネルディスカッション

・一人一人のユーザーから見たサービス付き高齢者向け住宅
問題提起
田村明孝 (株)タムラプランニング&オペレーティング代表
パネリスト 登壇者から



2011年11月27日（日）
13:00 ~ 17:00
芝浦工業大学
芝浦キャンパス801教室

JR 山手線・京浜東北線
田町駅芝浦口から徒歩3分
都営地下鉄三田線三田駅から徒歩5分

参加費 一般 2000円
AHLA会員 / JSSD会員
1000円
学生(芝浦工大生無料) 500円

主 催：もうひとつの住まい方推進協議会（AHLA）
Tel 03-3205-6840 <http://www.ahla.jp>
後 援：芝浦工業大学 日本デザイン学会（JSSD）